



2023年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年10月31日

上場会社名 電源開発株式会社

上場取引所 東

コード番号 9513 URL <https://www.jpowers.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 渡部 肇史

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長代理 (氏名) 玉置 憲一

TEL 03-3546-2211

四半期報告書提出予定日 2022年11月1日

配当支払開始予定日

2022年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	839,798	94.5	86,318	147.8	86,139	223.5	58,400	221.2
2022年3月期第2四半期	431,811	5.7	34,839	35.8	26,629	44.9	18,184	46.2

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 159,725百万円 (216.5%) 2022年3月期第2四半期 50,462百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	319.14	
2022年3月期第2四半期	99.34	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	3,423,465	1,111,979	30.8
2022年3月期	3,066,176	964,105	29.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 1,053,244百万円 2022年3月期 916,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		35.00		40.00	75.00
2023年3月期		40.00			
2023年3月期(予想)				40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,794,000	65.4	162,000	86.3	155,000	112.8	108,000	55.0	590.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「(6) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 有

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料9ページ「(7) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期2Q	183,051,100 株	2022年3月期	183,051,100 株
期末自己株式数	2023年3月期2Q	188,971 株	2022年3月期	2,971 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期2Q	182,995,257 株	2022年3月期2Q	183,048,342 株

(注) 当社は、役員に対する株式報酬制度を導入しており、期末自己株式数には、役員向け株式交付信託に係る信託口が保有する当社株式(2023年3月期第2四半期 185,800株、2022年3月期 - 株)が含まれております。また、当該信託口が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2023年3月期第2四半期 52,796株、2022年3月期第2四半期 - 株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・2023年3月期の業績予想については、2022年5月11日に公表いたしました予想数値を修正しております。業績予想に関する事項については、本日(2022年10月31日)公表の「2023年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」及び四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、予想数値と異なる場合があります。

・決算補足説明資料については、当社ホームページに掲載しております。

【参考】

2023年3月期の個別業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	1,376,000	74.2	36,000	101.1	68,000	16.7	58,000	△21.3	317.06

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9
(6) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	9
(7) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	9

参考資料

[参考－1] 連結収支比較表	10
[参考－2] 最大出力及び販売電力量等比較表	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①販売電力量

電気事業の販売電力量は、水力は出水率が前年同期を下回った（105%→96%）こと等により、前年同期に対し10.5%減少の53億kWhとなりました。火力については、発電所利用率が前年同期を上回った（当社個別：57%→61%）こと等により、前年同期に対し4.7%増加の215億kWhとなりました。卸電力取引市場等から調達した電力の販売は、前年同期に対し24.2%減少の62億kWhとなり、電気事業全体では、前年同期に対し4.8%減少の335億kWhとなりました。

海外事業については、米国ジャクソン火力発電所が2022年5月4日に営業運転を開始したものの、タイで販売電力量が減少したことにより、前年同期に対し22.0%減少の57億kWhとなりました。

②収支の概況

収入面は、電気事業及び海外事業の販売電力量は減少しましたが、電力販売価格の上昇等により、売上高（営業収益）は前年同期に対し94.5%増加の8,397億円となりました。これに営業外収益を加えた四半期経常収益は、前年同期に対し92.8%増加の8,545億円となりました。

一方、費用面は、電気事業の火力の燃料費や他社購入電源費の増加等により、営業費用は前年同期に対し89.8%増加の7,534億円となりました。これに営業外費用を加えた四半期経常費用は、前年同期に対し84.5%増加の7,683億円となりました。

経常利益は、石炭販売単価の上昇による豪州連結子会社の増益等もあり、前年同期に対し223.5%増加の861億円となり、法人税等を差し引いた親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に対し221.2%増加の584億円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産・負債・純資産の概況

資産については、流動資産の増加や円安の影響等により、前年度末から3,572億円増加し3兆4,234億円となりました。

一方、負債については、前年度末から2,094億円増加し2兆3,114億円となりました。このうち、有利子負債額は前年度末から2,159億円増加し2兆23億円となりました。なお、有利子負債額のうち3,267億円は海外事業のノンリコースローン（責任財産限定特約付借入金）です。

また、純資産については、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に加え、為替換算調整勘定や繰延ヘッジ損益の増加等により、前年度末から1,478億円増加し1兆1,119億円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前年度末の29.9%から30.8%となりました。

②キャッシュ・フローの概況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益は増加したものの、棚卸資産や売上債権の増加等により202億円の支出となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、米国ジャクソン火力発電所建設による設備投資の増加はあったものの、インドネシアバタン発電所プロジェクトへの投融資の反動減等により、前年同期に対し238億円減少の772億円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入れによる収入や社債の発行による収入の増加等により、前年同期に対し1,251億円増加の1,573億円の収入となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当四半期末残高は、前年度末残高に対し712億円増加の2,938億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2023年3月期の業績予想については、売上高では電気事業及び海外事業での電力販売価格の上昇、石炭価格の上昇による豪州連結子会社での石炭販売収入の増加等による売上高の増加を見込むこと、利益では豪州連結子会社の石炭販売単価の上昇による利益増や海外事業での電力販売価格の上昇等による利益増を見込むことから、2022年5月11日に公表した2023年3月期の業績予想値より増収増益となる見通しです。

【連結】

	2023年3月期 今回修正予想	2023年3月期 前回予想	2022年3月期 実績
売上高	1兆7,940億円	1兆4,310億円	1兆846億円
営業利益	1,620億円	1,100億円	869億円
経常利益	1,550億円	1,000億円	728億円
親会社株主に帰属する当期純利益	1,080億円	670億円	696億円

[主要諸元]

販売電力量

区分	項目	2023年3月期 今回修正予想	2023年3月期 前回予想	2022年3月期 実績	
電気事業	水力	販売電力量 (億 kWh)	92	94	92
		出水率 (%)	97	100	99
	火力	販売電力量 (億 kWh)	462	438	479
		設備利用率 *1 (%)	66	63	67
	風力	販売電力量 (億 kWh)	10	11	11
	その他 *2	販売電力量 (億 kWh)	120	109	163
海外事業	販売電力量 (億 kWh)	146	174	110	

*1 J-POWER (個別) 火力の設備利用率

*2 卸電力取引市場等から調達した電力

為替レート

	2023年3月期 今回修正予想	2023年3月期 前回予想	2022年3月期 実績
円/ドル ※12月末日レート	140.00	125.00	115.02
円/タイバーツ ※12月末日レート	3.60	3.60	3.43

(参考)

【個別】

	2023年3月期 今回修正予想	2023年3月期 前回予想	2022年3月期 実績
売上高	1兆3,760億円	1兆980億円	7,900億円
営業利益	360億円	310億円	178億円
経常利益	680億円	560億円	582億円
当期純利益	580億円	490億円	736億円

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
固定資産	2,594,819	2,716,054
電気事業固定資産	1,076,948	1,068,910
水力発電設備	360,084	372,000
汽力発電設備	401,071	388,320
内燃力発電設備	1,198	—
新エネルギー等発電設備	76,556	73,265
送電設備	144,458	143,078
変電設備	30,236	29,924
通信設備	6,600	6,231
業務設備	56,742	56,088
海外事業固定資産	271,356	462,522
その他の固定資産	92,297	99,490
固定資産仮勘定	676,596	548,519
建設仮勘定	676,596	548,519
核燃料	75,806	75,847
加工中等核燃料	75,806	75,847
投資その他の資産	401,813	460,764
長期投資	323,770	376,117
退職給付に係る資産	241	428
繰延税金資産	64,277	61,612
その他	13,642	22,708
貸倒引当金（貸方）	△118	△102
流動資産	471,357	707,411
現金及び預金	223,072	294,219
受取手形、売掛金及び契約資産	80,439	133,409
棚卸資産	62,173	122,518
その他	105,674	157,316
貸倒引当金（貸方）	△3	△52
資産合計	3,066,176	3,423,465

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
固定負債	1,686,575	1,773,666
社債	706,484	782,085
長期借入金	839,645	855,861
リース債務	2,239	1,914
その他の引当金	20	23
退職給付に係る負債	37,976	38,575
資産除去債務	35,240	36,383
繰延税金負債	16,808	23,686
その他	48,158	35,137
流動負債	415,496	537,819
1年以内に期限到来の固定負債	145,467	156,283
短期借入金	8,149	91,794
コマーシャル・ペーパー	90,016	119,999
支払手形及び買掛金	44,651	70,533
未払税金	18,276	35,125
その他の引当金	691	683
資産除去債務	426	552
その他	107,817	62,847
負債合計	2,102,071	2,311,486
純資産の部		
株主資本	870,826	921,535
資本金	180,502	180,502
資本剰余金	119,881	119,881
利益剰余金	570,452	621,530
自己株式	△9	△378
その他の包括利益累計額	45,203	131,709
その他有価証券評価差額金	14,014	12,426
繰延ヘッジ損益	△9,359	20,570
為替換算調整勘定	32,136	93,101
退職給付に係る調整累計額	8,411	5,611
非支配株主持分	48,075	58,734
純資産合計	964,105	1,111,979
負債純資産合計	3,066,176	3,423,465

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
営業収益	431,811	839,798
電気事業営業収益	333,934	650,962
海外事業営業収益	75,275	120,660
その他事業営業収益	22,601	68,175
営業費用	396,971	753,479
電気事業営業費用	312,958	618,027
海外事業営業費用	60,748	102,349
その他事業営業費用	23,264	33,102
営業利益	34,839	86,318
営業外収益	11,353	14,714
受取配当金	898	847
受取利息	638	1,377
持分法による投資利益	8,850	7,586
その他	965	4,903
営業外費用	19,563	14,893
支払利息	11,253	12,672
その他	8,309	2,221
四半期経常収益合計	443,164	854,513
四半期経常費用合計	416,535	768,373
経常利益	26,629	86,139
税金等調整前四半期純利益	26,629	86,139
法人税、住民税及び事業税	4,773	21,378
法人税等調整額	1,357	4,269
法人税等合計	6,130	25,648
四半期純利益	20,499	60,491
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,314	2,090
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,184	58,400

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	20,499	60,491
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,196	△1,588
繰延ヘッジ損益	10,250	20,473
為替換算調整勘定	13,481	52,954
退職給付に係る調整額	△2,526	△2,796
持分法適用会社に対する持分相当額	7,561	30,191
その他の包括利益合計	29,963	99,234
四半期包括利益	50,462	159,725
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,850	144,906
非支配株主に係る四半期包括利益	4,611	14,819

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	26,629	86,139
減価償却費	48,328	51,684
固定資産除却損	1,203	703
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△3,416	△3,474
受取利息及び受取配当金	△1,536	△2,224
支払利息	11,253	12,672
売上債権の増減額 (△は増加)	△16,999	△50,304
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△10,495	△59,387
仕入債務の増減額 (△は減少)	△9,916	25,304
持分法による投資損益 (△は益)	△8,850	△7,586
その他	△13,579	△70,045
小計	22,620	△16,518
利息及び配当金の受取額	9,059	9,584
利息の支払額	△10,827	△11,973
法人税等の支払額	△29,344	△1,348
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,492	△20,256
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△54,811	△76,971
投融資による支出	△42,583	△1,385
投融資の回収による収入	73	665
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	156
その他	△3,795	237
投資活動によるキャッシュ・フロー	△101,117	△77,297
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の発行による収入	39,858	75,369
社債の償還による支出	△20,000	—
長期借入れによる収入	34,334	61,471
長期借入金の返済による支出	△42,261	△80,684
短期借入れによる収入	18,654	104,140
短期借入金の返済による支出	△17,506	△20,500
コマーシャル・ペーパーの発行による収入	50,013	149,999
コマーシャル・ペーパーの償還による支出	△20,000	△120,000
配当金の支払額	△7,319	△7,327
非支配株主への配当金の支払額	△3,431	△4,123
その他	△126	△987
財務活動によるキャッシュ・フロー	32,215	157,357
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,203	11,485
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△74,190	71,289
現金及び現金同等物の期首残高	185,260	222,551
現金及び現金同等物の四半期末残高	111,069	293,840

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(7) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(税金費用の計算方法の変更)

従来、税金費用については、年度決算と同様の方法により計算しておりましたが、第1四半期連結会計期間よりグループ通算制度を適用したことから、四半期決算に迅速かつ効率的に対応するため、第1四半期連結会計期間より連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

[参考-1]

連結収支比較表

2022年4月1日から
2022年9月30日まで

(単位：百万円)

	前第2四半期 (A)	当第2四半期 (B)	増減	
			(B-A)	(B-A)/A
営業収益	431,811	839,798	407,986	94.5%
電気事業営業収益	333,934	650,962	317,027	94.9%
他社販売電力料	308,599	624,320	315,720	102.3%
託送収益	24,119	24,582	462	1.9%
その他	1,215	2,059	844	69.5%
海外事業営業収益	75,275	120,660	45,384	60.3%
その他事業営業収益	22,601	68,175	45,574	201.6%
営業費用	396,971	753,479	356,507	89.8%
電気事業営業費用	312,958	618,027	305,068	97.5%
人件費	12,063	12,259	195	1.6%
燃料費	106,995	330,654	223,659	209.0%
修繕費	28,495	26,334	△ 2,160	△ 7.6%
委託費	22,023	22,033	10	0.0%
租税公課	12,671	14,975	2,304	18.2%
減価償却費	36,472	37,521	1,049	2.9%
その他	94,236	174,246	80,010	84.9%
海外事業営業費用	60,748	102,349	41,600	68.5%
その他事業営業費用	23,264	33,102	9,838	42.3%
営業利益	34,839	86,318	51,478	147.8%
営業外収益	11,353	14,714	3,361	29.6%
受取配当金	898	847	△ 50	△ 5.7%
受取利息	638	1,377	738	115.6%
持分法による投資利益	8,850	7,586	△ 1,263	△ 14.3%
その他	965	4,903	3,937	407.7%
営業外費用	19,563	14,893	△ 4,669	△ 23.9%
支払利息	11,253	12,672	1,418	12.6%
その他	8,309	2,221	△ 6,088	△ 73.3%
四半期経常収益合計	443,164	854,513	411,348	92.8%
四半期経常費用合計	416,535	768,373	351,838	84.5%
経常利益	26,629	86,139	59,510	223.5%
税金等調整前四半期純利益	26,629	86,139	59,510	223.5%
法人税、住民税及び事業税	4,773	21,378	16,605	347.9%
法人税等調整額	1,357	4,269	2,912	214.6%
四半期純利益	20,499	60,491	39,992	195.1%
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,314	2,090	△ 223	△ 9.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	18,184	58,400	40,215	221.2%

(注) 百万円未満を切捨てて表示しております。

[参考－2]

[最大出力及び販売電力量等比較表]

(1) 最大出力

(単位：kW)

	2022年3月期 第2四半期末 (A)	2023年3月期 第2四半期末 (B)	増減 (B-A)
電気事業	17,913,449	17,519,079	△ 394,370
水力	8,560,369	8,577,369	17,000
火力	8,773,420	8,412,000	△ 361,420
風力	579,660	529,710	△ 49,950
海外事業	3,990,000	5,190,800	1,200,800
合計	21,903,449	22,709,879	806,430

(2) 販売電力量の実績

(単位：百万kWh)

	2022年3月期 第2四半期 (A)	2023年3月期 第2四半期 (B)	増減 (B-A)
電気事業	35,213	33,513	△ 1,699
水力	5,931	5,311	△ 620
火力	20,596	21,563	967
風力	472	414	△ 58
その他	8,212	6,223	△ 1,988
海外事業	7,325	5,711	△ 1,614
合計	42,538	39,225	△ 3,313

注)その他には、卸電力取引市場等から調達した電力の販売実績を記載しております。

(3) 水力出水率及び火力利用率の実績 (当社個別)

(単位：%)

	2022年3月期 第2四半期 (A)	2023年3月期 第2四半期 (B)	増減 (B-A)
水力出水率	105	96	△ 9
火力利用率	57	61	4